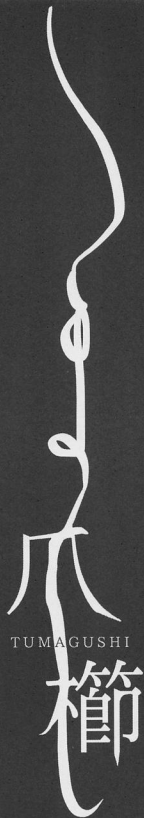




TUMAGUSHI

瓜  
櫛

成人指定  
十八歲未滿  
閱覽入手禁止  
同人書籍



TUMAGUSHI

櫛

月がさく　　花がさく

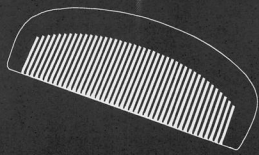
は鳥玉

絹糸

一夜　　疾く　　よと

梳い

のくとすじ



俺...なんで...

あゝ

うわ

うわ

何でこんなことしてるんだっけ...

きゅんんんんんんん

うんんんんんんん

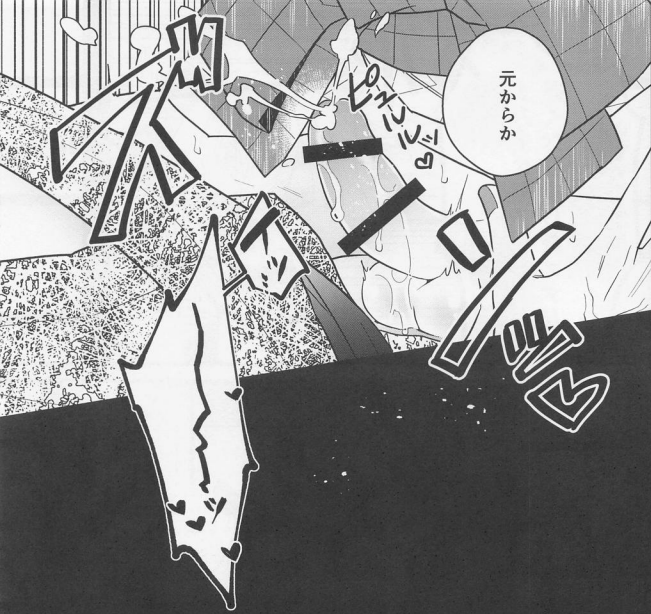
うんんんんんんん

すげえな

すげえ

反応良すぎだろ



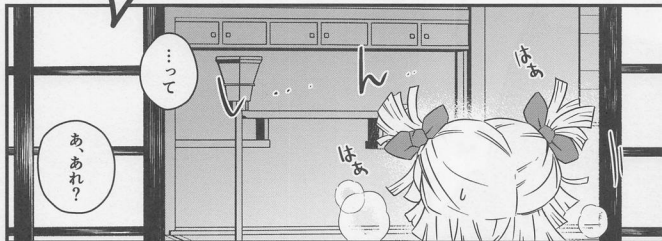


元からか



一時間前

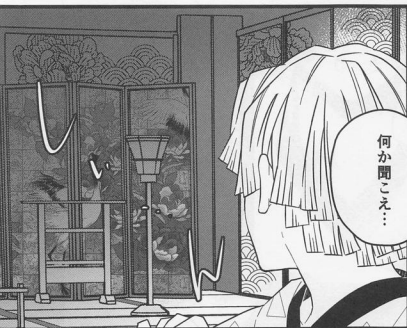
110  
110  
110  
110  
110  
110





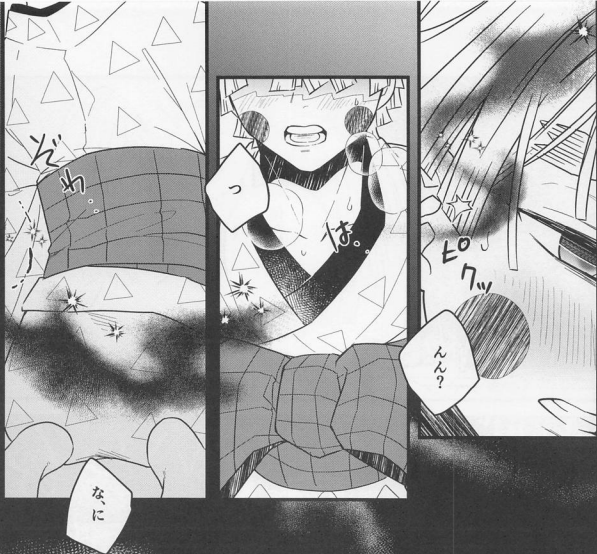






お稽古の音が  
聴こえたとか  
うん!! きつと  
そんな感じだわ!!  
し

いーやいやいやいや  
そんな事あるわけ  
無いだろお!  
し





頭から  
チリチリ

首をおりて

背中から腰へ

は...あ...

ん、う

もって...



もつと  
欲しくなる

夜見つ

疾く来

糸肌にかか

元

か

の



で？

報告聞きに  
来てみれば：

どうしたってんだ  
その様は



なんか、おれ

身体、へん…で!



たすけてええええツ

あア?



ズリ

ズリ

ズリ

ズリ

んっう  
はま

うず…な…っ

はま

はあ



この様子  
薬でも盛られたか?

…ここに来る前に  
何か口に入れたか?

はる

はる

……っ

何かを塗られたり  
嗅いだりは

なにも

無い…っ

じゃあ…

いつもと  
違うことは？

う、

歌が聞こえる

歌あ？

櫛で髪を  
整えてたら  
歌がきこえて…

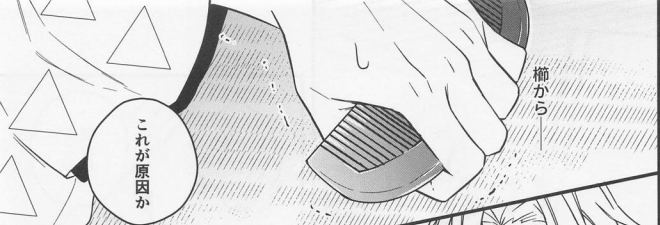
それがだんだん  
大きくなってきてる

はぁ？

何言ってるんだ  
お前

怪談話には  
季節外れだよ

アアアアアッ  
ホントなん  
だつてええ！



櫛から

これが原因か



ちよつとそれ  
見せてみる



ズビツ



なんか  
面倒なもんが  
ついてやがるな

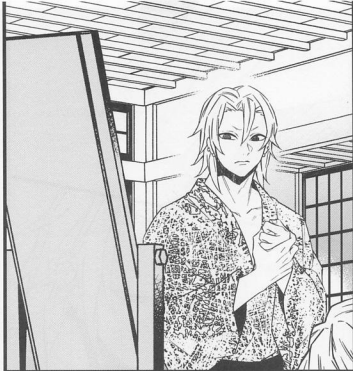


クワッ!

おい

それはどこで  
手に入れた







じいじ  
おやあやあ!!

たかが櫛一つに  
何かあるなんて  
普通思わんでしょ…ッ



警戒心が  
足りてねえ!

こんなあからさまに  
ヤバそうなものに  
引っかかりやがって

それでも  
鬼殺隊の  
端くれか!?



大体この部屋を  
指定したのは  
アンタじゃろがい!



元は……っ

くっくっく…

ハッ

んぐ

う

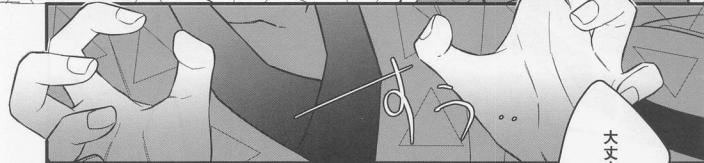


おい  
我妻！



おい！

……



大丈夫か…



!?



!?



ずっと

待ってたんですよ



あがつ...

なんで  
もっと早く来て  
くれなかったんですか



俺、なんで  
こんな事  
喋ってるんだ？

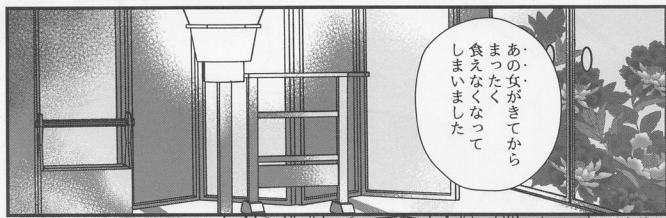
やっと  
腹いっばい  
喰える



あれ…

おい

ああ…  
これでやっと




あ・の・女・が・き・て・か・ら  
ま・つ・た・く  
食・え・な・く・な・つ・て  
し・ま・い・ま・し・た




久しぶりの  
食事は

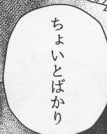
さぞかし  
美味しいでしょうねえ



まさか  
こんな良いものが  
来るとは



なに  
命を取ろうって  
訳じゃないんです



ちよいとばかり



精を分けて  
くれれば…



その時は

代わりにこの子を喰らいましょうか



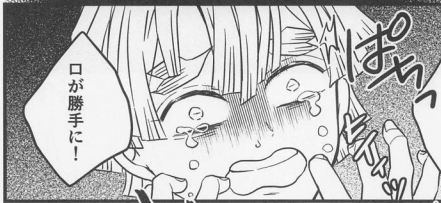
…嫌だと言ったら？



口が勝手に！

なになにになに！  
なに今のおおお！！

怖いんですけど？！



はあはあ…

ちと…!!

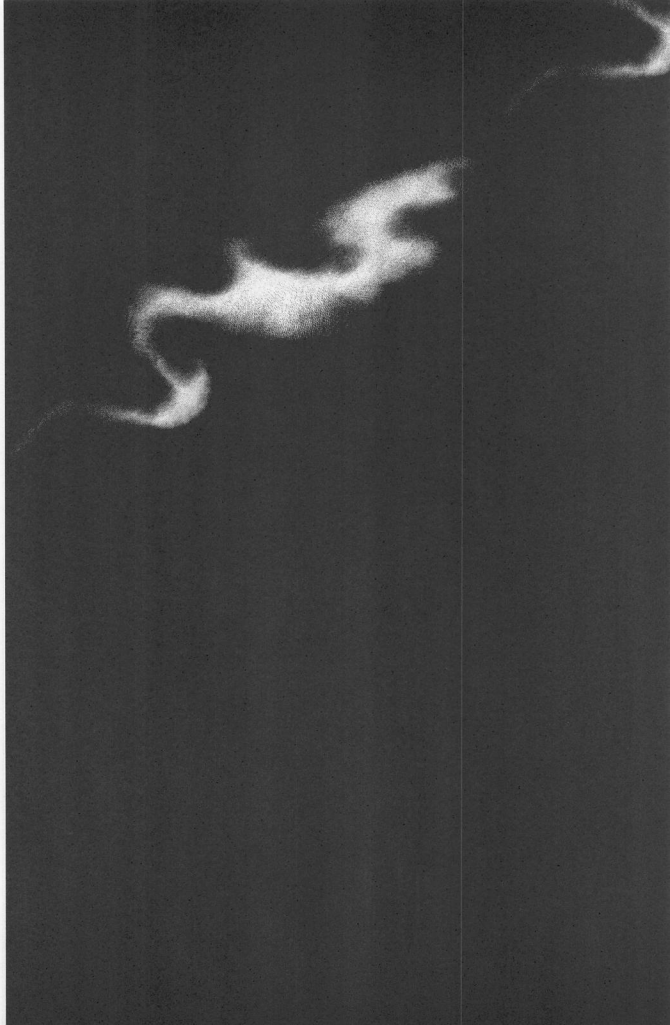
俺、喰われるの!?  
嘘でしょ!!  
嘘すぎじゃない??

宇髓さん…ッ  
助けてえええッ

あーあーあーあーあー









アレくらいの色  
気があれば  
善子もさっさと  
売れてただろうにな



九割  
アンタの  
化粧のせい  
でしょうが!



この状況で  
ロコたえするたあ  
いい度胸だ









堪え性が無えのは  
コレのせいかな？



それとも  
元からか



はやくぅ……っ

早く早くっ





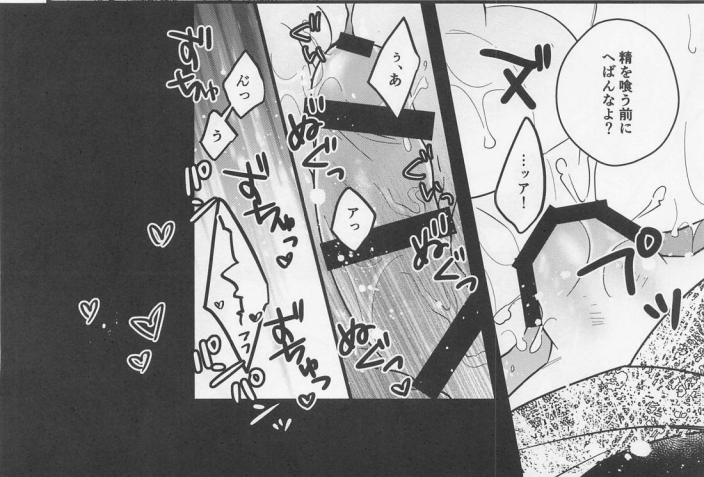
おら、  
そんだけ  
煽ったんだ

しっかり  
喰らえよ...ッ



反応良すぎだろ

妻えな  
入れただけで  
トコロテンかよ



精を喰う前に  
へばんなよ?

...ツア!















あ あ あ あ あ

報告来て犯されるとか  
嘘すぎじゃない!?

人聞きの  
悪い事言うな

せっかく助けて  
やったってーのに

ふざけんな!

いやいやいや  
よくよく考えればさ?  
最初からあの櫛を  
壊せばよかった  
でしょうが!

あのままじゃ  
本体(櫛)に  
手出しできなかった  
だろうが!  
あえて乗ったふりを  
してやったんだよ

……まあ  
実際乗ってきたのは  
お前だけれど

ほんっ

うっせえわ!

上手くねえんだわ



俺のやつ  
使うっつーの！



オラ、  
髪やってやるから  
そっち向け

……櫛は



……他人に梳いて  
もらうのって  
気持ちいいな

宇髓さん  
手が大きくて  
あつたかいから  
なんか……

わん

わん



ちよつと！

今……

何？

はははっ  
悪りい悪りい  
ブルブル  
してっから

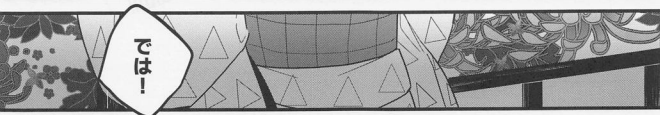
あいな

あまね



ほらよ  
出来たぞ

きゅっ





## 読んでも読まなくてもいいコソコソ話

櫛に憑いていたのはかつてこの遊郭に居た鬼の遊女でした。  
主に人間の精気を餌としていたこの鬼にとって、遊郭は格好の餌場。  
望姫が京極屋に来るまで喰いたい放題だったのですが、彼女が来たことによつてあっさり殺されてしまいます。  
元々、遊女から鬼になった経緯があるので殺された後もひっそりと怨念が残り、京極屋の奥底で静かに眠っていました。  
誰も来ない奥の部屋で、朝の晩だけ意識が浮上する…そんな状態を続けていたある日、ちょうど善逸がその部屋を訪れ、彼女の櫛を使ったことによってこの本の出来事が発生したという訳です。  
運が良いんだか、悪いんだか…

ちなみに、取り憑いていたのが櫛だったのは彼女が人間だった頃唯一好いた男に買ったものだったから。  
あの歌を歌いながら、買った櫛で髪を梳かして夜を数え、彼との逢瀬を待ち焦がれていたのです。



マシュマロ→  
よろしければ感想など。

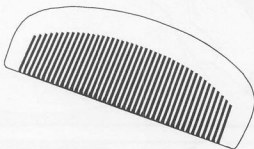
## 爪櫛 -つまぐし-

2022年10月16日 発行

鬼滅の刃二次創作 fanbook #02

著者 Rs9  
発行 ころもや。  
連絡先 rs9.kprkrch.y@gmail.com  
印刷 日光企画

📧 @kprkrch\_y  
📧 pixiv.net/users/44849964



\*この本は非公式ファンブックです。原作者様・出版社様とは一切関係ございません。  
\*無断転載・複製・複写を禁止いたします。ネットオークション、フリマ等への出品も禁止です。

*Kimetsu no yaiba fanbook #02*  
*Usui x Zenitsu*  
*presented by R9/ころもや。*

